NEWS RELEASE

アンケート調査結果

２０２５．４．２４
大阪シティ信用金庫

中小企業における

大阪・関西万博に関する意識調査

～　経済の活性化「期待できる」が前回調査より上昇
自社経営に「プラス影響」が 44.6%　～

大阪・関西万博は大阪経済活性化の起爆剤として期待されており、会期中には約2820 万人の来場が見込まれている。万博を取り巻く課題としては、魅力の発信不足や入場券の購入システムの煩雑さなどが指摘されているものの、これらは改善の余地があり、より多くの来場者を迎える好機とも捉えられる。

こうした状況下、地元中小企業は大阪・関西万博をどのように見ているのか、当金庫取引先企業を対象にアンケート調査を実施した。

■ 調査時点：2025 年 4 月上旬
■ 調査対象：大阪シティ信用金庫取引先企業（大阪府内）
■ 調査方法：聞き取り法
■ 調査依頼先数：1,400 社
有効回答数：1,274 社
有効回答率：91.0%

（単位：社）

従業者 / 業種	5 人未満	5～19 人	20～49 人	50 人以上	計	構成比
製造業	114	197	52	18	381	29.9 %
卸売業	60	66	13	3	142	11.1 %
小売業	100	39	6	6	151	11.9 %
建設業	94	114	11	6	225	17.7 %
運輸・通信業	13	54	14	11	92	7.2 %
サービス業	146	86	28	23	283	22.2 %
計	527	556	124	67	1,274	100.0 %
構成比	41.4 %	43.6%	9.7 %	5.3 %	100.0%	―

（注）　小売業には「飲食店」、サービス業には「不動産業」を含みます。

信頼で地域とつながる
大阪シティ信用金庫

１．大阪経済活性化への期待度

――「期待できる」が 51.8%、前回調査から 4.0 ポイント増

大阪・関西万博の大阪経済活性化への効果について、すべての企業に聞いた結果が**第１表**である。

全体でみると、「①すでに活性化の動きが出ており、大いに期待できる」とした企業はわずか 6.1%であるが、「②今後（万博開催以降）、活性化の動きが出てくると期待できる」が 45.7%あり、これらを合わせた「期待できる（①＋②）」とする企業は 51.8%となった。

これを前回調査（2024 年４月）と比べると、「期待できる（①＋②）」とする企業は 4.0 ポイント増加した。パビリオン等が次々に完成し、展示内容の一部が公開され始めたことが期待度の上昇につながったようだ。

一方、「③課題が多く、活性化にはしばらく時間を要するため、あまり期待できない」は 36.2%（前回比 0.7 ポイント増）、「④活性化は期待できない」は 12.0%（同 4.7 ポイント減）となっている。

業種別にみると、「期待できる（①＋②）」とした企業は、サービス業（55.8%）が最も多い。

従業者規模別でみると、「期待できる（①＋②）」とした企業は規模が大きくなるほど多くなっている。

第１表　大阪経済活性化への期待度　（%）

区分＼項目		①大いに期待できる	②今後、期待できる	③あまり期待できない	④期待できない	計	期待できる（①＋②）
業種別	製造業	4.2	44.4	37.5	13.9	100.0	48.6
	卸売業	4.9	45.8	38.0	11.3	100.0	50.7
	小売業	6.6	44.4	35.1	13.9	100.0	51.0
	建設業	8.9	44.9	37.3	8.9	100.0	53.8
	運輸・通信業	5.4	45.6	37.0	12.0	100.0	51.0
	サービス業	7.1	48.7	32.9	11.3	100.0	55.8
規模別	5 人未満	3.0	40.8	39.7	16.5	100.0	43.8
	5～19 人	8.1	46.9	35.6	9.4	100.0	55.0
	20～49 人	8.9	50.7	31.5	8.9	100.0	59.6
	50 人以上	9.0	64.1	22.4	4.5	100.0	73.1
全体		**6.1**	**45.7**	**36.2**	**12.0**	**100.0**	**51.8**
2024 年 4 月		4.2	43.6	35.5	16.7	100.0	47.8
2023 年 7 月		8.9	53.7	27.0	10.4	100.0	62.6
2022 年 7 月		8.0	64.6	19.4	8.0	100.0	72.6

２．大阪・関西万博に期待すること

――「インフラの整備」が最多、「観光客の増加」が大幅増

大阪・関西万博に期待することを、すべての企業に複数回答で聞いた結果が**第 2 表**である。

全体でみると、「①インフラの整備（交通網、情報通信網など）」が 48.7％で最も多い。また、「②公共投資・民間投資の増加」（42.0％）や「③国内外の観光客の増加」（41.0％）も4割を超え上位に挙がっている。以下、「④大阪・関西の存在感の向上（東京一極集中の是正）」（23.6％）、「⑤会場建設・整備・各種イベント等に伴う受注増加」（23.1％）、「⑥大阪の国際的な知名度、イメージの向上」（16.0％）となった。

前回調査（2024 年 4 月）と比べると、「③観光客の増加」（前回比 9.0 ポイント増）とする企業は大幅に増加している。

業種別にみると、「①インフラ整備」に期待する企業割合は、建設業（58.5％）、運輸・通信業（55.4％）で比較的高くなっている。また、「③観光客の増加」は小売業（55.0％）でとくに高い。

第２表　大阪・関西万博に期待すること　（３つまで複数回答、％）

区分＼項目		①インフラ整備	②公共・民間投資	③観光客の増加	④関西の存在感	⑤受注増加	⑥国際的知名度	⑦その他
業種別	製造業	46.7	39.6	44.6	26.4	21.9	16.1	15.6
	卸売業	44.3	35.0	44.3	23.6	18.6	20.0	12.8
	小売業	37.7	38.4	55.0	18.5	16.6	18.5	8.6
	建設業	58.5	52.7	28.6	23.2	34.4	12.1	10.7
	運輸・通信業	55.4	39.1	41.3	14.1	27.2	14.1	20.6
	サービス業	49.6	43.2	36.8	26.1	20.4	16.4	12.1
規模別	5 人未満	42.3	37.9	40.7	23.3	18.9	16.8	13.0
	5～19 人	52.8	43.4	42.1	24.8	25.9	15.0	12.7
	20～49 人	56.9	45.5	39.8	22.8	26.0	17.9	13.8
	50 人以上	50.7	56.7	35.8	17.9	28.4	14.9	17.9
全体		**48.7**	**42.0**	**41.0**	**23.6**	**23.1**	**16.0**	**13.2**
2024 年 4 月		48.5	47.5	32.0	24.4	28.0	16.7	12.6
2023 年 7 月		50.7	53.1	35.3	24.8	36.1	12.5	10.0
2022 年 7 月		52.9	49.2	36.5	25.9	35.3	16.0	9.6

＊「⑦その他」には、「新産業の創出、イノベーションの進展」「国際交流による各種情報発信」等を含む。

３．大阪・関西万博の経営への影響

――「プラスの影響」が 44.6％

自社の経営に対する大阪・関西万博の直接的・間接的影響について、すべての企業に聞いた結果が**第 3 表**である。

全体でみると、「①プラス影響の方が圧倒的に大きい」とした企業が 5.3％、「②プラス影響の方がやや大きい」企業が 39.3％で、これら「プラスの影響がある」企業の合計（①＋②）は 44.6％である。前回調査（2024 年 2 月）と比べると、「プラスの影響（①＋②）」は 1.8 ポイント増加した。

業種別にみると、「プラスの影響（①＋②）」とした企業は、建設業（52.9％）と小売業（51.6％）で半数を超えて多い。

従業者規模別でみると、「プラスの影響（①＋②）」とした企業は、規模が大きくなるほどが多くなる傾向にある。

第３表　経営への直接的・間接的影響　（％）

区分＼項目		①大きくプラス	②ややプラス	③プラマイ同じ	④マイナス	⑤影響なし	計	プラス（①＋②）
業種別	製造業	3.4	35.7	20.2	1.8	38.9	100.0	39.1
	卸売業	4.9	39.5	15.5	2.1	38.0	100.0	44.4
	小売業	6.6	45.0	10.6	2.0	35.8	100.0	51.6
	建設業	7.1	45.8	18.2	3.6	25.3	100.0	52.9
	運輸・通信業	3.3	31.5	22.8	10.9	31.5	100.0	34.8
	サービス業	6.4	38.4	18.4	1.8	35.0	100.0	44.8
規模別	5 人未満	3.4	36.8	17.5	1.9	40.4	100.0	40.2
	5～19 人	5.6	37.9	19.6	3.4	33.5	100.0	43.5
	20～49 人	11.3	45.2	16.9	3.2	23.4	100.0	56.5
	50 人以上	6.0	59.7	10.4	4.5	19.4	100.0	65.7
全体		**5.3**	**39.3**	**18.0**	**2.8**	**34.6**	**100.0**	**44.6**
2024 年 4 月		5.6	37.2	23.4	2.4	31.4	100.0	42.8
2023 年 7 月		9.1	48.6	15.8	0.7	25.8	100.0	57.7
2022 年 7 月		11.1	55.3	15.0	0.7	17.9	100.0	66.4
2019 年 2 月		10.5	57.5	17.8	0.8	13.4	100.0	68.0

４．万博開催期間中の来場意向

――「評判が良ければ来場意向あり」（45.8％）が最多

万博開催期間中、自社の経営や業務に関する情報収集等を目的として、会場を訪れる意向があるかを、すべての企業に聞いた結果が**第４表**である。

全体でみると、「①2 回以上来場する意向あり」とした企業は 4.2％、「②少なくとも 1 回は来場する意向あり（満足したら 2 回以上）」とした企業が 34.1％で、これらを合計した「来場意向あり（①+②）」とする企業は 38.3％である。これに対し、「③（現時点では予定していないが、）評判が良ければ意向あり」とした企業が 45.8％で最も多くなっている。この背景には、ＰＲ不足により魅力の理解が進んでいない可能性があるが、今後万博がもたらす経済的・文化的な価値やビジネス機会について明確になれば、来場意向の改善が期待できよう。

業種別にみると、「来場意向あり（①+②）」とする企業は、建設業（44.0％）、卸売業（40.1％）、製造業（40.0％）で4割を超えて比較的多い。

規模別にみると、「来場意向あり（①+②）」とした企業は、5 人未満が 30.6％であるのに対し、50 人以上は 58.2％となり、規模が大きくなるほど多くなっている。

第４表　万博開催期間中の来場意向　（％）

区分＼項目		①2 回以上意向あり	②1 回は意向あり	③評判良ければ意向あり	④意向なし	計	意向あり（①+②）
業種別	製造業	5.5	34.9	45.4	14.2	100.0	40.0
	卸売業	5.6	34.5	40.9	19.0	100.0	40.1
	小売業	2.0	29.1	49.0	19.9	100.0	31.1
	建設業	2.7	41.3	43.6	12.4	100.0	44.0
	運輸・通信業	4.3	29.3	51.2	15.2	100.0	33.6
	サービス業	4.2	31.1	47.4	17.3	100.0	35.3
規模別	5 人未満	1.9	28.7	48.5	20.9	100.0	30.6
	5～19 人	5.2	34.5	47.5	12.8	100.0	39.7
	20～49 人	8.1	45.9	33.9	12.1	100.0	54.0
	50 人以上	7.5	50.7	32.8	9.0	100.0	58.2
全体		**4.2**	**34.1**	**45.8**	**15.9**	**100.0**	**38.3**

５．大阪ＩＲへの期待度

――「期待できる」が約６割

大阪のＩＲ（カジノを含む統合型リゾート）計画が 2023 年に認可された。順調に進めば 2030 年に日本初のＩＲが万博会場跡地に開業する予定である。これによる大阪経済への波及効果について期待できるかどうか、すべての企業に聞いた結果が**第 5 表**である。

全体でみると、「①大いに期待できる」とする企業が 7.8%、「②どちらかといえば期待できる」が 52.7%で、これらを合わせた「期待できる（①＋②）」とする企業は 60.5%となった。万博後の大阪経済において、ＩＲは国内外からの観光客の増加によりモノやサービスへの幅広い需要の拡大が見込まれるため、根強い期待感がうかがえる。

一方、「③どちらかといえば期待できない」とする企業は 28.9%、「④全く期待できない」が 10.6%となった。

業種別にみると、「期待できる（①+②）」とする企業は、運輸・通信業（72.9%）や建設業（68.5%）で、とくに多い。

第５表　大阪ＩＲへの期待度　（%）

区分	項目	①大いに期待できる	②どちらかといえば期待できる	③どちらかといえば期待できない	④全く期待できない	計	期待できる（①＋②）
業種別	製造業	7.3	47.6	34.1	11.0	100.0	54.9
	卸売業	3.5	57.0	30.3	9.2	100.0	60.5
	小売業	4.6	50.3	30.5	14.6	100.0	54.9
	建設業	12.9	55.6	20.4	11.1	100.0	68.5
	運輸・通信業	7.6	65.3	22.8	4.3	100.0	72.9
	サービス業	8.1	52.7	29.0	10.2	100.0	60.8
規模別	5 人未満	6.5	47.2	31.5	14.8	100.0	53.7
	5～19 人	8.5	55.9	27.3	8.3	100.0	64.4
	20～49 人	8.1	60.4	25.0	6.5	100.0	68.5
	50 人以上	11.9	55.2	28.4	4.5	100.0	67.1
全体		**7.8**	**52.7**	**28.9**	**10.6**	**100.0**	**60.5**

以　上